



宮古の農業まるごと体験「りんごの収穫」
～宮古のりんごについて学ぼう～

美味しそう！りんごをゲット

11月25日、崎嶇ヶ崎の南澤果樹園で行われた収穫体験には、18人が参加しました。

最初に、同果樹園の山崎さんから、栽培品種や収穫のコツ、おいしいりんごの見分け方などの説明がありました。

収穫体験では「ふじ」を収穫。枝や葉を折らないようにりんごを丁寧に摘み取りました。

阿部明登さん（花輪小5年）は「おいしいりんごの見分け方を意識して収穫した。帰ったらりんごを丸かじりしたい」と笑顔で話しました。



市長と語ろうタウンミーティング

まちづくりについて議論

11月23・26日、川井・田老・新里・宮古の各地区でタウンミーティングが開催され、延べ120人の市民が参加しました（そのうち3人は初めてとなるオンラインでの参加でした）。

初めに、山本市長が市独自の子育て支援策や宮古駅前再開発事業などを説明。その後の参加者との意見交換では、活発な議論が交わされました。

前川竜介さん（43）は「今後のまちづくりがどのように進むか、把握することができて良かった」と話しました。



お正月飾りを作ろう！講座

新年を晴れやかな気持ちで

同講座は、12月13日に川井生涯学習センターで開催され、12人が参加しました。

北上山地民俗資料館小国分館友の会の会員2人が講師を務め、飾りに使うわら縄のない方を実演しながら解説。その後、参加者は、工夫を凝らしながらオリジナルのお正月飾りを作りました。

志賀さくら子ちゃん（6、末広町）は「わらをなうのはすごく難しかった。青色・水色・紫色が好きなので、その色をいっぱい使って飾り付けができた」と大満足の様子でした。



第6回津軽石郷土芸能祭

受け継がれた歴史を知る

11月26日、同郷土芸能祭が津軽石小学校で開催され、住民ら約150人が訪れました。

津軽石地区からは、栄通太鼓保存会、津軽石新町太神楽保存会、根井沢剣舞保存会、津軽石さんさ踊り保存会、法の脇獅子舞保存会が出演。川井地区からは、川井郷土芸能保存会御戸入が特別出演しました。

鈴木颯介さん（津軽石中1年）は「津軽石地区に根付くさまざまな郷土芸能を知るいい機会になった」と郷土芸能の奥深さを感じていました。

伝えたい思いがある！ みやこ未来議会2023

みやこ未来議会は、宮古市の次代を担う市内の高校生を対象に、市民としての自覚やまちづくりへの関心を高めてもらうことを目的に行われている事業です。
陸中宮古青年会議所が主催し、今年で4回目の開催となりました。

みやこ未来議会への歩み

議会当日に向けて、全4回のオリエンテーションが行われました。その様子の一部を写真で紹介します。



12・13日では11月3日に開催された議会当日の様子をお伝えします。



- ①議員の委託状が手渡され、高校生たちは改めて気を引き締めました
- ②山本市長の講話。市の重点事業などの施策について理解を深めました
- ③本市の強み・弱みなどの要素を付箋に書き出し、意見交換をしました
- ④市役所の職員との意見交流会の様子。質問テーマをさらに深く掘り下げました